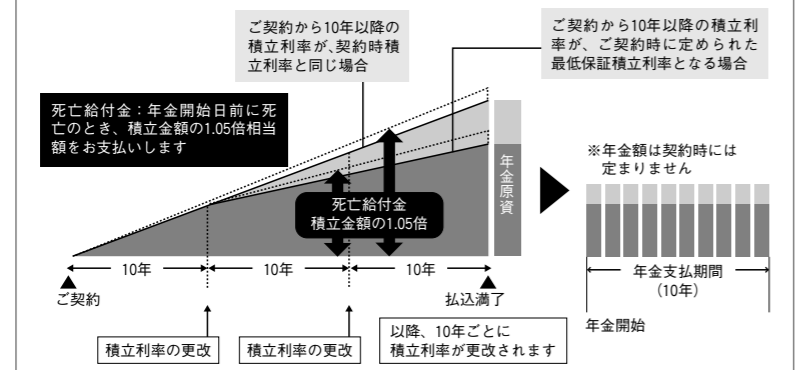


図表1 商品のイメージ (10年確定年金の場合)



図表2 ドリームフライトの商品概要

保険料の払込方法	月払、年払、半年払
保険料の円払込額	毎月1万円～(保険料払込期間により異なる)
積立利率 (契約後の積立利率は10年ごとに見直し)	米ドル…2.3%、最低保証1.5% (5月現在) 豪ドル…2.6%、最低保証2.0% (5月現在)
契約年齢範囲	0～65歳(販売チャネルにより異なる)
告知	職業告知
保険料払込期間	期間…10年、15年、20年 歳満了…16～18歳、22歳、55～70歳満了(5歳刻み)
年金の種類	終身年金(10年間の最低保証付) 確定年金(5年、10年、15年)
個人年金保険料控除	条件を満たせば適用可

図表3 ケース1の場合の年金受取総額、返戻率

更改後の積立利率	保険料累計(1) [円建払込金額の累計額(2)]	年金原資額	年金額[円換算後の年金額(3)]	年金受取総額(4) [(3)×15](5)	返戻率 (4)÷(1) [(5)÷(2)]
年2.60%で推移	146,614豪ドル [1,260万円]	190,398豪ドル	14,384豪ドル [122万円]	215,760豪ドル [1,843万円]	147.1% [146.3%]

・保険料の払込みは1豪ドル=85.94円、年金の支払いは同85.44円で固定されているものと仮定  
・円換算支払特約を付加し、豪ドル建ての年金を受け取るたびに円に換算した場合

図表4 ケース2の場合の年金受取総額、返戻率

更改後の積立利率	保険料累計(1) [円建払込金額の累計額(2)]	年金原資額	年金額[円換算後の年金額(3)]	年金受取総額(4) [(3)×5](5)	返戻率 (4)÷(1) [(5)÷(2)]
年2.60%で推移	71,213豪ドル [612万円]	77,947豪ドル	16,052豪ドル [137万円]	80,260豪ドル [685万円]	112.7% [112.0%]

・条件は同上

図表5 ケース3の場合の年金受取総額、返戻率

更改後の積立利率	保険料累計(1) [円建払込金額の累計額(2)]	年金原資額	年金額[円換算後の年金額(3)]	年金受取総額(4) [(3)×15](5)	返戻率 (4)÷(1) [(5)÷(2)]
年2.60%で推移	122,179豪ドル [1,032万円]	131,153豪ドル	9,909豪ドル [84万円]	148,635豪ドル [1,269万円]	121.6% [123.0%]

・条件は同上

ケース。契約者が父親、被保険者が0歳の子で、豪ドル建てで月3万円、17歳まで払い込み、17歳から5年間年金を受け取ると、返戻率は図表4のとおり112.7%。受け取った年金は、受験費用や大学の授業料などに充てることができる。もうひとつは、50～60歳くらいでまとまった資金をお持ちの方が、10～15年の短期間で

広く、告知も職業告知のみです。当社の基幹商品として、幅広い世代のお客さまに未永くご提案できるように、『入りやすい』『わかりやすい』『説明しやすい』商品になるように工夫しました(芝山康・商品開発部商品)

開発グループ(上席課長) 自分年金の準備のほか、学資保険の代替にも利用可能。幅広い世代の利用を前提にしているという点もあり、想定している活用方法も様々だ。

まずは、20歳代～40歳代の方が、65歳などの退職時に合わせて計画的にコツコツと自分年金を準備するケース。最もオプションボックスな活用方法だ。30歳男性が、豪ドル建てで月3万円、65歳まで払い込み、65歳から15

年間の確定年金を受け取るとすると、図表3のとおり返戻率は147.1%になる。個人年金保険料控除の適用も受けられる。次は、学資保険の代替プランで、子どもの大学入学時期などに合わせて資金を準備していく

# 保険会社に聞く 外貨建て保険の特徴と活用のポイント

ここでは、代表的な外貨建て保険商品を取り上げ、その特徴や活用方法についてレポートする。

## 1 三井生命 Dream Flight (ドリームフライト)

無配当外貨建個人年金保険(積立利率更改型)

### 円建てで一定の保険料など 契約者の利便性を追求



「ドリームフライト」は、外貨建ての平準払いの個人年金保険である(図表1)。選択できる通貨は米ドル・豪ドルの2種類。比較的金利の高い米ドル建て、豪ドル建ての国債などに投資することにより、マイナス金利の影響で魅力が低下している円建ての個人年金保険よりも有利な運用が期待できる。

計画的な積立と為替等に 応じた柔軟な対応も可能

ドリームフライトの特徴の一つは、保険料が円建てで一定である点だ。一般的な外貨建ての保険商品とは違い、為替の変動により払い込む保険料が毎回変化するということがないため、契約者にはわかりやすく、資金計画も立てやすい。円高時には多くの金額を、円安時には少ない金額を積み立てることができ、ドルコスト平均法の効果も期待できる。

また、契約日から10年経過以

降であれば、お客さまの事情に合わせて、保険料の払込みを一時的に止めたり、再開したりできるのも大きな特徴である。「平準払いの商品であるため、お客さまには長期間、保険料を払い込んでいただくわけですが、その間、家計の事情や為替相場の状況によっては保険料の払込みを一時的に見合わせたいと考えることもあるでしょう。そうした場合にも柔軟に対応できる制度を作ること、解約せずに契約を継続していただけるよう努めました。もちろん、中断している間も、これまで積み立てた保険料は積立利率で運用されていきます」(藤本宇一郎・商品開発部商品開発グループ長)

そのほかの商品概要は図表2のとおり。5月現在の積立利率は、米ドル2.3%、豪ドル2.6%。積立利率は10年ごとに更新されるため、金利上昇にも一定程度対応できる。「契約年齢は0歳～65歳までと